



自動車検査証

自動車登録番号又は車両番号		登録年月日/交付年月日		初度登録年月		自動車の種別		用途		車体の形状	
姫路 130 あ 4102 車		令和 4年 12月 15日		平成 26年 4月		普通乗車定員		乗用車		バン 車両重量 車両総重量	
日野 車台番号		[262]		長さ		3人		幅		2000kg	
XZU710-0009389 型式		原動機の型式		641cm		224cm		高さ		308cm	
TKG-XZU710M		N04C		総排気量又は定格出力		4.00 kW		燃料の種類		軽油	
所有者の氏名又は名称		株式会社		ونسズ							
所有者の住所		兵庫県姫路市菅生台197									
使用者の氏名又は名称		***									
使用者の住所		***									
使用の本拠の位置		兵庫県加古川市加古川町友沢422-1									
有効期間の満了する日		令和 5年 12月 14日									
備考		[姫路], 移転登録		平成26年4月18日		新規登録		50%減税措置		[受検形態] 認証整備工場	
[24年度燃費基準達成車		使用車種規制(Nox・PM) 適合。この自動車の使用の本拠はNO								[整備工場コード] 63-05787	
x・PM対策地域内です。		[走行距離計表示値] 219, 400km (令和4年12月15日)								以下余白	
[旧走行距離計表示値] 212, 400km (令和3年10月14日)		平成13年騒音規制車, 近接排気騒音規制値 98dB									
[受検種別] 持込検査車		[検査時の点検整備実施状況] 点検整備記録簿記載あり									

[28500 3657]

[28509 0092]



点検整備記録簿 特定整備記録簿

...3月毎
+...12月毎

点検の結果及び整備の概要

点検箇所	点検項目	点検箇所	点検項目	点検箇所	点検項目
ハンドル	操作具合	制	センタ・ブレーキ・ドラムとライニング	電	点火プラグの状態 (電極のすき間、汚れ、損傷、摩耗等) (白金、イリジウム、プラガは省略可)
ギヤ・ボックス	油漏れ 取付けの緩み	動	ドラムとライニングとのすき間 ライニングの摩耗 ドラムの摩耗及び損傷	電	高圧カスを燃料とする燃料装置等
ロッド及びアーム類	緩み、かた及び損傷 ボール・ジョイントのダストブーツの亀裂及び損傷	置	二重安全ブレーキ機構	電	点火時期(進角装置(進角機構を含む)の機構)
ナックル	連結部のがた	走	タイヤの状態(空気圧、亀裂、損傷、異状な摩耗、溝の深さ)	装	ディストリビュータのキャップの状態(キャップ、ロータの汚れ、コード挿入部の緩み、さび等)
かじり車輪	ホイール・アライメント	行	ホイール・ナット及びホイール・ボルトの損傷	電	ターミナルの接続状態(緩み、腐食)
パワーステアリング装置	ベルトの緩み及び損傷 油漏れ及び油量 取付けの緩み	装	フロント・ホイール・ベアリングのがた ホイール・ナット及びホイール・ボルトの損傷	電	接続部の緩み及び損傷
ブレーキ・ペダル	遊び及び踏み込んだときの床板とのすき間 ブレーキの効き具合	置	リム、サイド・リング及びディスク・ホイールの損傷 リヤ・ホイール・ベアリングのがた	原	エンジン・エレメントの状態(汚れ、詰まり、損傷) 低速及び加速の状態 シリンダ・ヘッド及びマニホールド各部の締付状態
駐車ブレーキ機構	(レバの)引きしる(ペダルの踏みしる) ブレーキの効き具合	置	スプリングの損傷	動	潤滑装置 油漏れ
ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態	置	リーフ・サスペンション 取付部及び連結部(スプリング、ブラケット)の緩み、かた及び損傷	置	燃料装置 燃料漏れ
リザーバ・タンク	液量	置	コイル・サスペンション スプリングの損傷 取付部及び連結部の緩み、かた及び損傷	置	冷却装置 ファン・ベルトの緩み及び損傷 水漏れ
マスタ・シリンダ、ホイール・シリンダ及びディスク・キャリパー	機能、摩耗及び損傷	置	エア・サスペンション エア漏れ	置	ブロアバイ・ガス還元装置 メーターリングバルブの状態 配管の損傷
ブレーキ・チャンバ	ロッドのストローク 機能	置	エア・サスペンション エア漏れ	置	燃料蒸発ガス排出抑制装置 チャコール・キャニスタの詰まり及び損傷 チェック・バルブの機能
ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ及びリレー・バルブ	機能	置	ショック・アブソーバ 油漏れ及び損傷	置	一般化炭素等 発塵防止装置 作用
倍力装置	エア・クリーナの詰まり 機能(油密・気密、チェックバルブ、リレーバルブ)	置	クラッチ ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間 作用 液量	置	二次空気供給装置の機能 排気ガス再循環装置の機能 減速時排気ガス減少装置の機能 配管の損傷及び取付状態
ブレーキ・カム	摩耗	置	トランスミッション及びトランスファ 油漏れ及び油量	置	警告器、感試器、洗浄液噴射装置、デフロスタ及び除雪装置 作用
ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー	ドラムとライニングとのすき間 シューの揺動部分及びライニングの摩耗 ドラムの摩耗及び損傷	置	プロペラ・シャフト及びドライブ・シャフト 自在継手部のダストブーツの亀裂及び損傷 継手部(スプライン、ユニバーサル・ジョイント)のがた	置	エア・タンクの凝水 コンプレッサ、プレッシャレギュレータ及びアンロード・バルブの機能
バック・プレート	バック・プレートの状態	置	エア・コンプレッサ 油漏れ及び油量	置	CO、HC濃度(アイドリング時)
ブレーキ・ディスク及びパッド	ディスクとパッドとのすき間 パッドの摩耗 ディスクの摩耗及び損傷	置	デファレンシャル	置	CO % HC ppm

〔Ⅱ〕その他、保安基準適合維持のため点検・整備が必要と認められた項目

ハンドルの遊び・緩み、がた、ギヤボックスの機能、ロッド及びナックル・アーム類の連結部の摩耗、亀裂・取付状態

ナックルとフロント・アクスルの隙間、かじり車輪の左右の回転角度、チェンジ位置、警告器の識別表示、警告器の音色・音量、灯火装置の識別表示

ABS装置の機能、駐車レバーのラチェット部の摩耗・損傷

ブレーキのロッド・ケーブル類の緩み、かた及び損傷

アクスルの損傷・変形、アクスル・シャフトのねじれ及び亀裂

シャンばね及びショック・アブソーバの取付部のがた

リーフ・スプリングのずれ

ジョイント部・ボルト類の損傷・脱落・取付状態

エンジンの圧縮圧力・弁すき間、燃料フィルターの詰まり、噴射ノズルの噴射圧力・噴霧状態、噴射時期・噴射量、燃料の供給ポンプの機能、リンク機構、スロットル・バルブ、チョーク・バルブの状態

高圧ガス燃料装置のペーパーライザのタール、座席のある車室との間の気密

ラジエータ・キャップの機能

バッテリー液の比重

排気管の位置・取付状態及び損傷、O₂センサーの作用

燃料タンクの取付状態及び損傷

灯火装置・反射器・視野確保装置等の取付状態及び性能、計器の作用

消火器の有無

突起の有無、回転部分の突出の有無、車体表示、巻込・突入防止装置等の取付状態

ヘルメット、乗降口、車室、通路、ドア・ロックの機能

その他

〔Ⅱ〕の中で点検を必要としない場合は抹消する。

タイヤ溝の深さ (1.6mm以上)

前輪	左	前	1.0 mm	右	1.0 mm
後輪	左	前	1.0 mm	右	1.0 mm

ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	前	9.3 mm	右	9.9 mm
後輪	左	前	8.0 mm	右	8.0 mm

★...大型特殊自動車を除く。
★...原動機、制動装置、アンチロック・ブレーキシステム及びエアバッグ、衝突被害軽減制御装置、自動命令操舵機能及び自動運転装置に係る識別表示の点検をもって代えることができる。

区分及び記号	メンテナンスに関するアドバイス
点検良	✓
特定整備	○
調整	A
締付	T
該当なし	/

7744 4L-2 オイル=ジミ有り
1177H-D 補充電

自動車特定整備事業者の氏名又は名称、事業場の所在地及び認証番号

兵庫県姫路市六角66番地の1
有限会社峰相自動車工業
電話(0792)67-0395
兵イ5787 A

次回の定期点検整備実施時期	点検又は特定整備時の総走行距離
5年6月 日	219407 Km
整備主任者の氏名	点検年月日
前田富男 (印)	4年12月12日
	整備完了年月日
	4年12月15日

事業用自動車等の定期点検基準 (別表第3)

※印:記載省略可